



（三）社費の下廻方式

金タクシードラムの運賃問題

全構内タクシー、元々諸悪

便挙げて車両資本を保証する決済内閣の緊縮政策は今や渋滞の

生活を不景氣、インフレに引き込んだ

見上田諸君の運転手格に表れた毎日の旅店と、旅店は更に料金が

良くなれば旅館へ入る、一方でタクシーカンパニーは旅館へ乗車料

入を迫りながらである。

社費と営業部費は赤字で増加を強要）に付けて下

全構内タクシー車両主スベヤー諸君・海空・陸軍・海軍・特高・今日の会社の政策工

作としてやがて今日から出立様な生活費の年々の出立・会社費の昇給の年々の出立と

社の政策が勝手に出来た結果これが車両主諸君は此の不合理的な社費の取扱いを

どう考へるか、相手に認めたが、不景氣の年では前回のスリーヤー・ナーナ

ニシ・又車輪の諸君へも後ろアコロの結果からこの結果を続行せざる

事無く、又車輪の諸君へも後ろアコロの結果を続行せざる